



毎日を笑顔で過ごせるように願いを込めて……

2025年4月号

つのがい
角替

石材店

新聞

お墓掃除で使える新製品が出ましたので、ご紹介します。
洗剤不要で水をかけてこするだけでコケなどを除去できる「ハカピカ」という商品です。ナイロン素材でお墓にキズが付きにくいので、安心して使用できます。試しに使っていましたが、ハードとソフトの2タイプのスポンジを場所によって使い分けるのが良さそうです。スポンジの表裏にそれぞれ短いブラシ面と長いブラシ面があり、裏・表面を替えながら汚れをこすると落ちやすいように感じました。黒御影などの黒系の石はデリケートで表面の汚れをこすって傷がついてしまうこともあるので、石によっては注意が必要ですね。今後もいろいろ試していきたいです。
磨いていない面のコケが水だけで楽に取れたのは初めてだったので、これはおススメしたいと思いました。お墓掃除専用の商品ですが、工夫次第で家の中や外にも使える商品ではないでしょうか。使い始めたばかりなので、どんどん使いこんでいきたいと思います！



知っていますか？ 4月の記念日

●4月6日は「城の日」です

兵庫県姫路市の観光課が、「し(4)ろ(6)」(城)と読む語呂合わせから、1990年(平成2年)に制定しました。姫路城はシラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称でも親しまれて



います。江戸時代初期に建てられた天守や櫓などが現存しており、国宝にも数えられ、世界文化遺産にも指定されています。

■発行者:株式会社 角替石材店

専務:角替立弘(つのがい たつひろ)

昭和46年富士市生まれ。

岳陽中、富士宮北高、建築の学校を経て、東京の設計事務所で2年間働きました。

父親、妻、息子2人の3世代5人家族です。読書とモノ作りが好きで、石はもちろん金属や紙を使って作品を作るのが趣味です！

※国家検定1級技能士(社長)

※二級建築士



角替石材店 展示場

0120-21-6649

静岡県富士市厚原2108-3

※クイズの答え:①

※まちがいさがしの答え: 1)お父さんのパーカー 2)弁当箱の形 3)左の桜の枝



～お墓・仏事の三二知識～



★ 日本初の開眼式「大仏開眼供養会」

仏教の多くの宗派では、新しくお墓を建てた時や仏像を作った時などに「魂入れ」「開眼式」を行います。日本で初めて行われた開眼式は、奈良東大寺の大仏 盧舎那仏(るしゃなぶつ)の開眼供養会とされています。政情不安を仏の力によって打開しようと聖武天皇が造像を発願して大仏が完成、752年



4月9日に開眼供養会が盛大に執り行われました。開眼供養の導師はインド出身の僧 菩提僊那(ぼだいせんな)が担当し、時の孝謙天皇をはじめ、既に譲位していた聖武天皇ほか、多数の要人が参列。開眼筆の端に結びつけられた「縹縷(はなだのる)」という約200mにも及ぶ縄紐を持つことで、参列者も開眼に加わったそうです。

神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

海中に浮かぶ朱塗りの
大鳥居が有名な、広島県の
神社といえば？

- ① 厳島神社
- ② 伊勢神宮
- ③ 伏見稲荷大社

ヒント

1996年にはユネスコの
世界文化遺産にも登録
されました。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。